



工事タイムス

—多摩陵御工事—

○御陵工事は大林組拜命 東京府南多摩郡横山村に御造営される大正天皇の御陵墓に關する工事一切は昨年十二月二十五日宮内省から大阪大林組に内命された、大林組では即夜技師長直木倫太郎博士を東上せしめ、同博士は二十六日宮内省に出頭、有がたくおうけするとともに直に工事に着手するに至つた。

○閑院宮殿下が工事御檢分 大正天皇大葬使總裁閑院宮載仁親王殿下には各係官及び北村宮内技師を從へ昨年十二月二十九日東京府下の淺川御陵地に成らせられ、大正天皇御陵域の實地を御踏査遊ばされた。

○御陵工事餘聞 大正天皇の御陵地と決定した武州高尾山麓にある淺川村はこれまでほんの一塞村であつたがいよいよ大林組の手で正式工事が開始されたので、村内は非常な賑はひである。

△何しろ工事を完成するには三千人からの人夫が必要なのだがこれが一時にドヤドヤと雪崩れ込むのだから村内には寝る所さへない始末である。

△しかも御陵が出來ると參拜者が踵を接して殺到するに違ひないので、春ン氣な管の村人もこゝで一身代造らうといろいろに頭を痛めてゐる。

△現にこれまで五圓位で借りられた部屋が廿圓卅圓の値段になり、おまけに敷金を五つも戴かなければ貸せませんと大きく構へてゐる始末、飲食店、洋食店の食べ物の値段さへ、昨日あたりもう五割方上つてゐたとの由。(十二月三十日)

—鐵道工事—

○新バランスアーチ橋 鐵道省、熊本建設事務所の白川鐵橋架設は本省研究所の河西技師の設計にて平衡拱橋を架設する事になつた、長さは兩側 100 尺、

中央 300 尺、全長 500 尺で四月より起工の旨。

○熱海建設事務所 は丹那トンネル工事に尙一層の努力を注ぐ爲め二月三日事務所を小田原町より熱海町に移轉せり。

○瀬戸の建設改良費 は昭和二年度に於て 3,200 萬圓を計上し、大連埠頭の改良、100 封度レールの敷替、復線工事等で其他にも調査宣傳等の機關を設くる由。

○地下鐵工事の事故 東京地下鐵工事の淺草榮久町にて一月十四日午前七時龜裂を生じ長さ 13 間、幅 2 尺の間が 6 寸程陥没を生じた。

—建築—

○一ヶ年に一億圓 大阪市産業部の調査で大正十三年に新增改築した建物は 16,900 棟、工事費 92,000,000 圓、十四年には 16,600 棟、工事費 94,000,000 圓である。

○建築種類 は住宅が一番多く、營業所、工場、倉庫、事務所、學校の順である。

○建築材料 の上から見ると木造、鐵筋コンクリート、鐵骨、煉瓦造である。

○大阪建築界 に於ける以上二ヶ年間の大建築と目されるものは殆んど鐵筋コンクリート造で次の如きものである。市立衛生試驗所、同工業試驗所鴻池銀行、野村銀行、明治屋支店、新田帶革工場、藤永田車輛工場、築港住友倉庫、清水谷高女、女子專門、明淨女學校、大谷女學校、渥美、大寶、蘆池の各小學校、市立市民病院、緒方病院。

○大阪建築界 に於ける以上の外十四年末に建築中で十五年中に竣工豫定のものは、大阪朝日新聞社、朝日會館、大阪府廳舎、大阪、住友、江商、大同、大軌の各ビルディング、大丸呉服店、第一銀行、大阪市車輛工場、市岡中學、醫科大學、汎愛小學校、女子師範學校、住友(港區)、三菱(北區)、東神(港區)の各倉庫などである。

○大阪のビルディング工事費 大阪市營繕課が最近數年間にできた大阪市内の大建物について調査したところによると

住友本店 地階とも六階、各階の延べ五千六百四十五坪、工事費四百五十萬圓

大阪ビル 地階とも八階、延べ九千八百坪、工事費三百萬圓

大阪府廳 本館が七階、別館三階延べ九千八百坪、工事費三百八十萬圓

大阪市廳 六階、延べ六千四百坪、工事費三百五十萬圓

堂ビル 九階、延べ六千坪、工事費二百萬圓

大同ビル 八階、延べ四千二百五十坪、工事費二百萬圓

江商ビル 七階、延べ二千八百二十坪、工事費百三十萬圓

大軌ビル 七階、延べ二千九百坪、工事費百二十萬圓

といふのであるが、このうち住友本店の建物はヤツと半分できただけで、更に南の方へ同じ大きさのものを一つ建増す筈でそれが全部完成すれば各階の延べ一萬坪に上らうといふ大計畫である。

○集古館の復興 震災の結果大倉男爵が多年蒐集した諸佛教國民の手に成つた各種の美術品を凡て鳥有に歸したが大倉家で今回

二十萬圓を投じて第二號館跡に新に建築する事になり伊東忠太氏の設計で目下工事中であるが工事は支那風を加味した鐵筋コンクリート造りで本年六月迄には落成する豫定である。

○移動式交番 警視廳で設計註文中であつた、巡查見張所といふ移動交番が出来上つた、六尺の六角形、高さ九尺カーキ色

防水ズックを張り廻しセルロイドの窓が六つ、一寸した書類を載せる棚もあり、雨天や雪のときでも中から四方を見晴らし得る、一個金九十圓。議院に使用する由。

○岡山市公會堂 池田侯の寄附に成る岡山市公會堂は同市山下遊園地に近く着手する由。

○國產品使用陳情 國產振興會の倉橋理事其他は一月十三日議院建築に國產品を使用するの建議を提出した。

○大阪市中央職業紹介所 は鐵筋コンクリート地階とも四階建、延坪 3955 坪、が西區阿波座通一丁目に竣工した。

○百十階 128J 畝のビルディング ニューヨーク市のタイムス・スクエアに建築されることとなり、本年

早々工事に着手される筈で工費は千八百萬圓、この新建物が完成すれば ウルウォース・ビルディングよりも五百六フット高く現在世界最高の建物たるデトロイドの八十五階のビルディングよりも三百フット高いことになる。

○ジエネーヴ の國際聯盟會館の建築設計懸賞應募に對し我國よりは工學博士長野宇平治、中村順平、吉川清氏等が一月中に各案を發送せし由。

○コンクリートの大佛 愛知縣知多郡上野村に鐵筋コンクリート造りの大佛像が出來た、高さ 72 尺肩間に一萬燭光の電燈を點じて名古屋港入港船舶の燈標とする。經營者は山田才吉氏、五月二日入佛式舉行の由。

○200 萬圓融通 東京、横濱兩市を通じて罹災者工業者に貸付すべき復興建築助成資金に付ては一月二十一日内務、大藏兩省から更に左記金額を融通許可することになった。

◆東京市 167 萬圓、
◆横濱市 33 萬圓、
計 200 萬圓

○廣島のグラウンド 宇品臨港土地會社は宇品町に工費 5 萬圓で 8000 坪のグラウンドを二月より起工、四月完成の由。

○第一銀行 の大阪支店は大正十一年六月に起工して漸く今回竣工した、

總延坪 2000 餘坪、鐵筋コンクリート五階建で、特種な點は地下室中央に非常時用の深井戸を設けた事と、金庫設備も地下室に廣大なトランクルーム造設してある。

— 道路工事 —

○道路會社 資本金 500 萬圓で幅員 3 間のコンクリート道路を造り、京濱間の貨物輸送を便ならしめんとの案を申請中との事である。

○藤澤町道路殆ど完成 震災復興事業として道路の完成を期した神奈川縣藤澤町は國道の擴張を第一とし鶴沼新道の開通、新開地南仲通の完修、其他の擴張工事も昨年末完成、車馬の往來下水の配置等頗る便利となりたる由。

○東京市土木局 從業傭人 300 餘名は昨年十二月二



相生橋工事竣工式當日授賞の一景
復興局土木部長大岡大三氏と工事請負者間組員
Mr. Ooka, Head of the Civil Engineering
Department and the Members of the
Contractor, Hazamagumi.

十四日解雇を申渡され時節柄一時物議を生じたが牧局長等の緊縮方針説明其他の盡力により大事に至らなかつた。

○東京市土木局 市内四ヶ所の土木出張所の内容を充實して舊復興總務部及び舊區劃整理局の現業事務を進捗する事になつた。

○東京市の復興 事業費更正豫算は十二年度より昭和三年度に至る 1 億 344 萬圓で既定額に比し 150 萬圓の増である。

○京阪國道築情 昨年十一月十三日開催された第三回京、阪、神市參事員懇談會では總理大臣、内務大臣、大阪、京都、兩府知事あて京都大阪間の國道擴築の急務を陳情する事を議決した。

— 人 事 —

○金森盛之 内務技師の同氏は鐵筋煉瓦の發明の學理に關する研究論文で一月十五日工學博士の學位を授與された、氏は荒川放水路工事で有名な荒川の水を治めてと云ふ工事映畫を土木學會で發表した我國の新人で映畫藝術と今回の研究とは大に因縁あるものだと稱せられる。

○成瀬勝武 復興局橋梁課技師の同氏は歐米の土木工事視察のため十ヶ月の豫定で昨年十一月出發した。

○近藤博夫 三重縣土木課長を辭して新に大阪市土木部技術課長に就任。近藤氏は兵庫縣網干町の生れ大正三年七月京都帝大土木工學科出、大正八年一月から十一年十月まで大阪府技師に在職したこともあるすこぶる頭のよい親分肌の人物である、近藤氏が技術課長に据わると現技術課長福留並喜氏が兼任の都計部技術課長に轉じ、目下洋行中の都市計畫技術課長花井又太郎氏が高速度交通機關の技術方面を擔任するやうになるだらうとのことである。

○金森歟太郎 内務省土木局第二技術課長工學博士の同氏は兼て病氣中の處、一月二十六日逝去された。氏は明治三十三年の帝大出で、我國に於ける河川工學の權威者であった。内務省大阪土木出張所に在る事永く、其間に有名なる琵琶湖の水位調節に關する研究を遂げ、瀬多川の工事を完成された、年輩から行けばまだ是から大に國策上技術的手腕をを振るべき時にまことに惜むべき事である。氏が夫人、令娘を失ひて家庭的に恵まれなかつた事も病勢の因をなしたものであらうと、同情に堪えないものがある。

○原口要 工學博士にして我國鐵道技術界の老先輩の一人たる同氏は一月病氣の爲め逝去された。

— 河 川 —

○高梁川廢地の利用 高梁川改修廢川地處分に際し岡山縣當局は運動場設置、模範桑園設置、竹林設置等の爲め四十町歩の廢川地を縣有として居るが、その位置が廢川地中の目貫きの場所である爲め拂下げを受くべき緣故者中に不平を唱へるものあり、縣に於ては地方民の利益を尊重し縣有地の位置變更を決意し長田農產課長、久鄉山林課長は昨年十二月十五日知事と共に酒津の廢川地に出張し第二の候補地を物色したる由。

○十勝岳 の爆發の結果埋没せる北海道富良野川、江幌完別川其他の復舊工事は愈々旭川土木出張所にて直營施工する事に決定せし由。

— 港 灣 工 事 —

○二大埋立 横濱市の大事業として根岸海岸の埋立に先ちて子安生麥地先海面 60 餘萬坪の埋立工事は昭和二年度の初め始業式を擧げる筈で、目下は工事用の機械準備、技術者の充實を進めつゝある由。

○京濱運河 近く認可さるべしとの報がある。之れは東京灣築港工事の前程として最も急を要する多年の懸案工事である。工事費豫算は 1700 萬圓で、年額 500 萬噸の輸送運河を造るもので順 2 回の運賃低減としても莫大な國益と見られる。

— 公 園 —

○恩賜上野公園 の改良は東京市に於て昭和二年度工費 20 萬圓を以て、花壇を造り、兒童遊園の擴張設備等であるが、特に動物園の改良工事は多年の希望を達するもので猛獸も放し飼ひになし得る設備とする由。

御詫び申上ます

二月號（本號）の發行が五日遅れました、次號からは必ず一日に發行致します。

尙ほ次號から寫眞タイムスを新に掲載します。

工 事 畫 報 社